

[大規模科学計算システム]

WEB ストレージサービス（Nextcloud）の利用方法

1 はじめに

本ドキュメントは、Nextcloud を利用した GUI による AOBA システムストレージ領域の利用者向け手順書となります。システムを利用するために必要な情報として、Nextcloud へのログイン方法やストレージへのアクセス方法などを記載します。

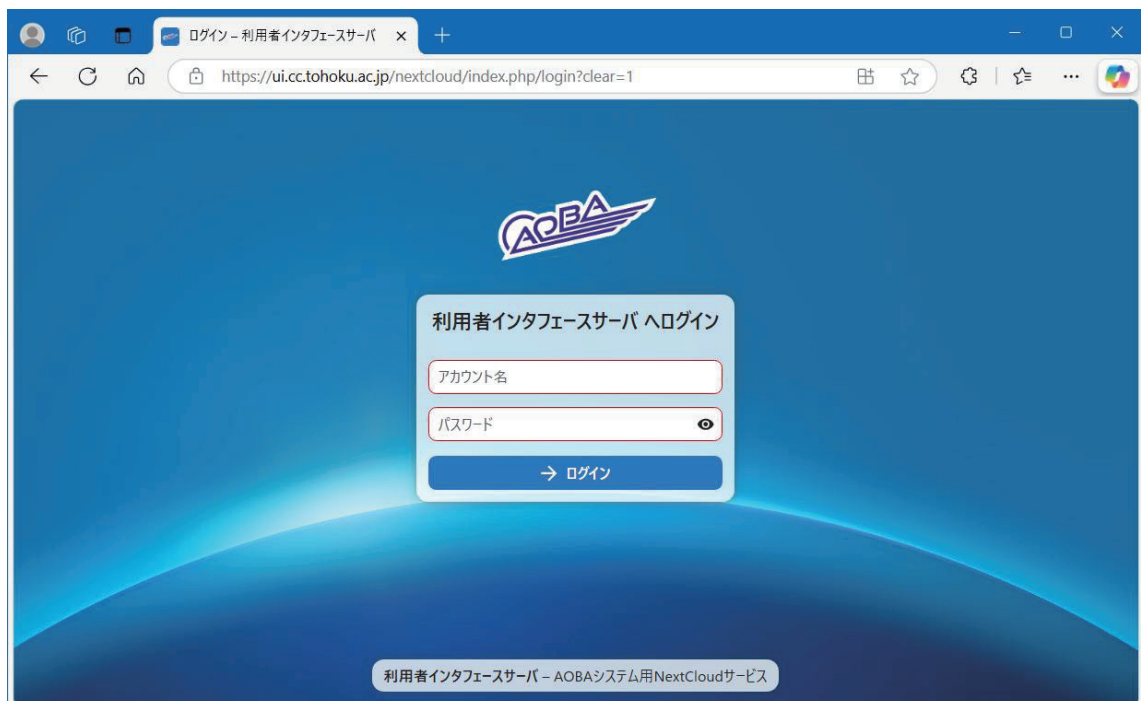
既定のストレージとして AOBA-S システムのユーザホーム領域「AOBA-S HOME」と AOBA-A/B システムのユーザホーム領域「AOBA-AB HOME」が利用可能です。Nextcloud サービスを利用するには、AOBA システムの利用者 ID を取得している必要があります。

2 Nextcloud ログイン方法

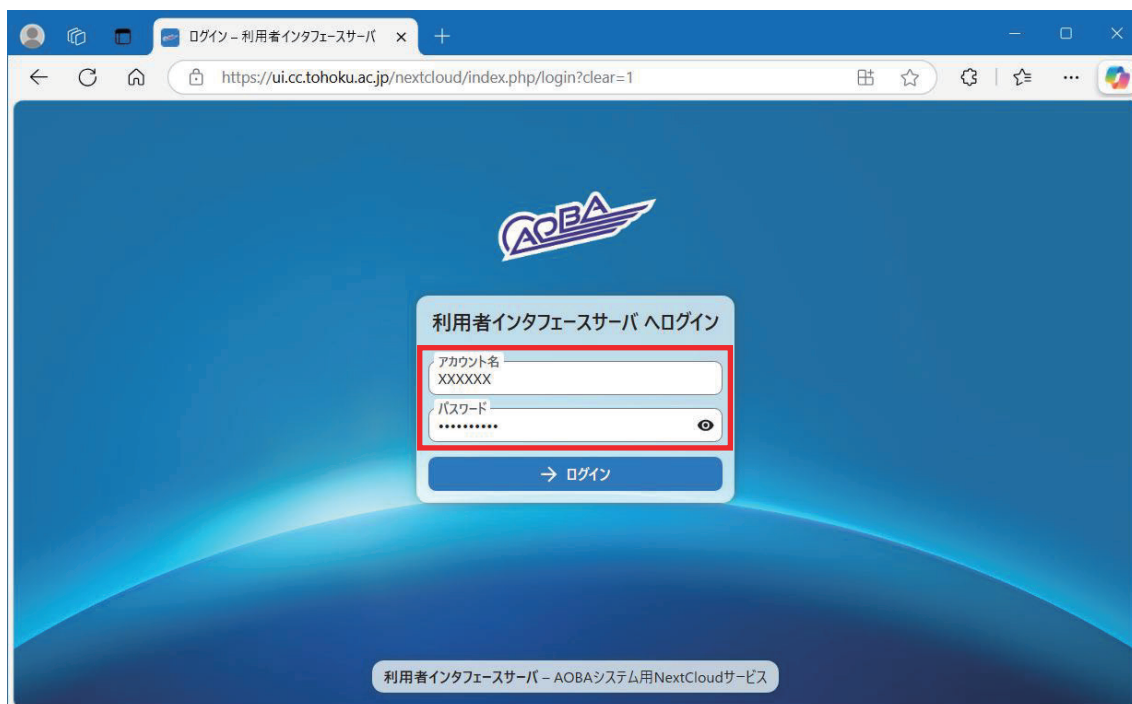
ウェブブラウザのアドレスバーに Nextcloud サービスの URL を入力し、エンターキーを押します。

Nextcloud サービス URL : **<https://ui.cc.tohoku.ac.jp/nextcloud>**

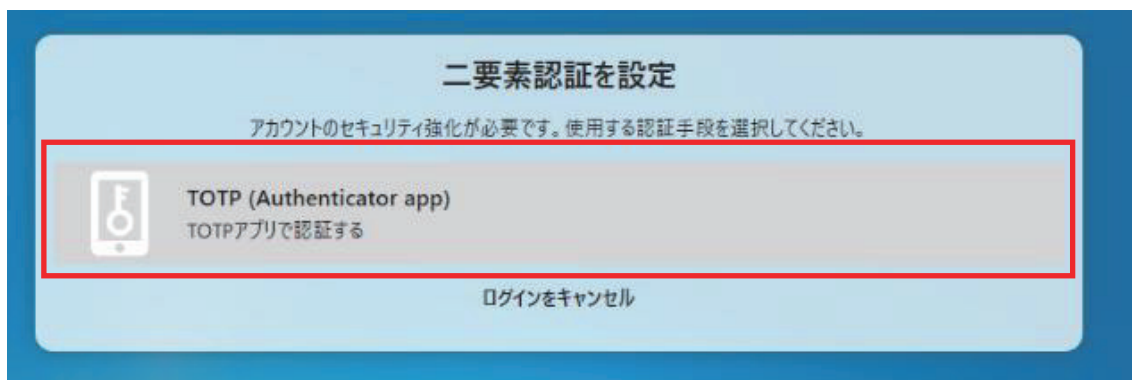
ログイン画面が表示されます。



AOBA の利用者 ID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



初回ログイン時は二要素認証の設定を求められるので、「TOTP」をクリックし続行します。

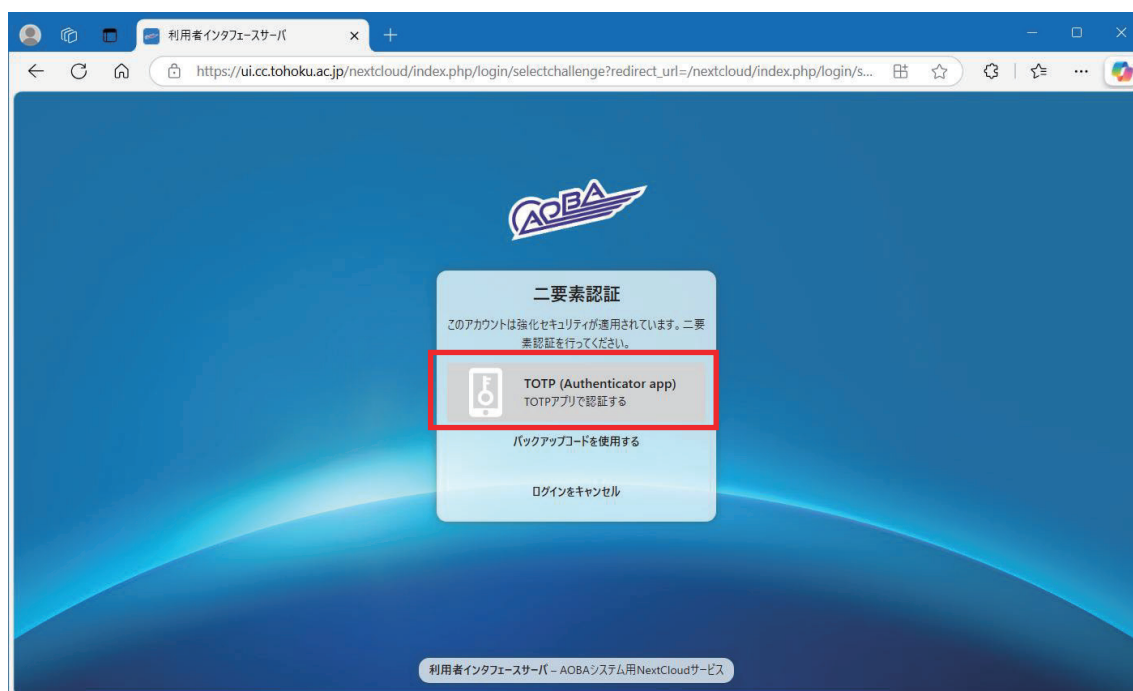


QRコードが表示されるので、認証アプリ(Google Authenticator 等)を使用して、QRコードをスキャンします。認証アプリの画面に表示された 6 桁の数字を認証コードとして入力し、「検証」をクリックします。



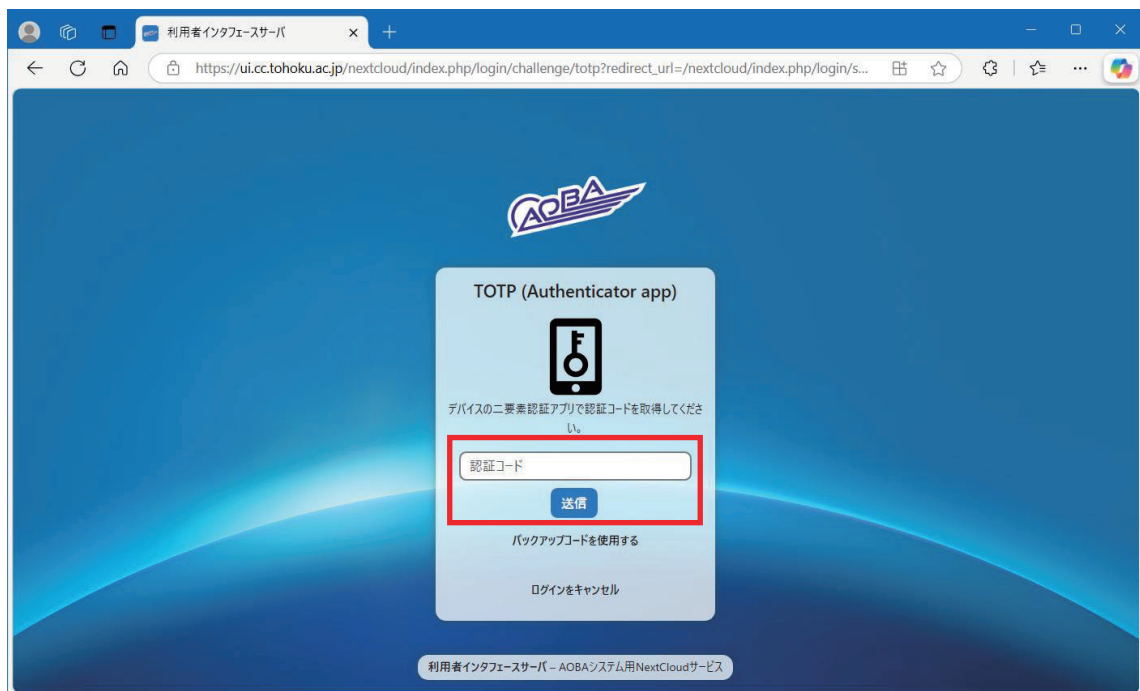
The image shows a web interface for setting up a TOTP (Authenticator app). The title is "TOTP (Authenticator app)". Below the title, it says "新しいTOTP秘密鍵は次のとおりです：" (The new TOTP secret key is as follows:). Then, it says "クイックセットアップでは、このQRコードをTOTPアプリでスキャンしてください：" (In quick setup, please scan this QR code with a TOTP app:). A QR code is displayed in the center. Below the QR code, it says "アプリを設定したら、以下のテストコードを入力してすべてが正しく動作することを確認します。" (After setting up the app, enter the following test code to confirm everything works correctly.). There is a text input field labeled "認証コード" (Authentication code) and a button labeled "検証" (Verify). Below these, there is a link "ログインをキャンセル" (Cancel login).

二要素認証を求められるので、TOTP をクリックします。



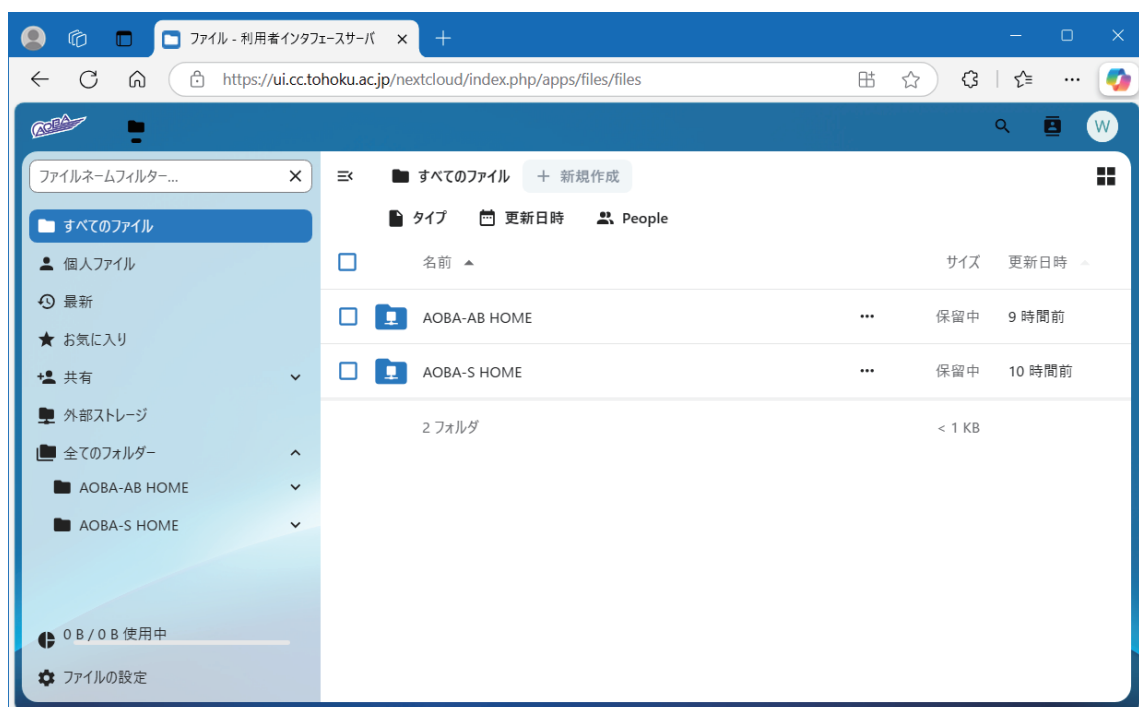
The image shows a web browser window displaying a two-factor authentication screen. The browser's address bar shows the URL "https://ui.cc.tohoku.ac.jp/nextcloud/index.php/login/selectchallenge?redirect_url=/nextcloud/index.php/login/s...". The page has a blue background with a white box in the center. The box has a title "二要素認証" (Two-factor authentication) and a message "このアカウントは強化セキュリティが適用されています。二要素認証を行ってください。" (This account has enhanced security applied. Please perform two-factor authentication.). There are three options: "TOTP (Authenticator app)" with a QR code icon, "TOTPアプリで認証する" (Authenticate with TOTP app), and "バックアップコードを使用する" (Use backup code). The "TOTP (Authenticator app)" option is highlighted with a red box. Below the options, there is a link "ログインをキャンセル" (Cancel login). At the bottom of the page, there is a footer "利用者インタフェースサーバ - AOBAシステム用NextCloudサービス" (User interface server - NextCloud service for AOBA system).

認証コードを入力し、「送信」をクリックします。



Nextcloud にログインすると、AOBA-S システムのユーザホーム領域「AOBA-S HOME」とAOBA-A/B システムのユーザホーム領域「AOBA-AB HOME」が表示されます。

AOBA システムをストレージとして利用する場合は、「AOBA-S HOME」の利用を推奨します。

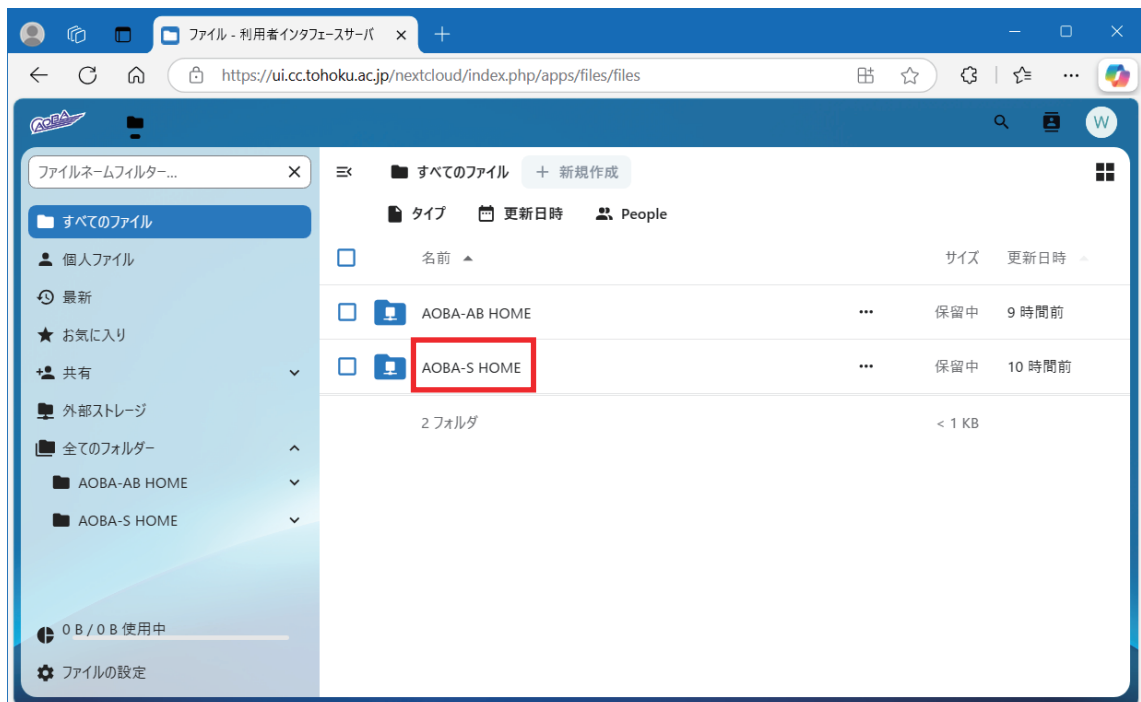


3 Nextcloud ファイル操作

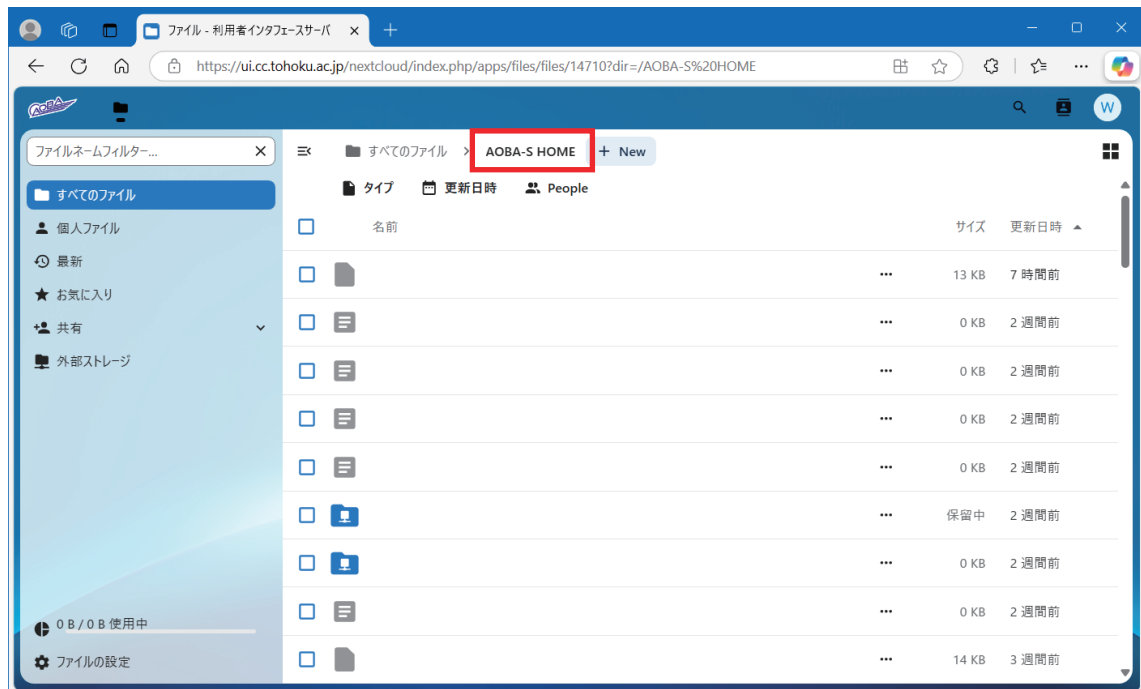
3.1 ダウンロード操作

AOBA-S での実行例

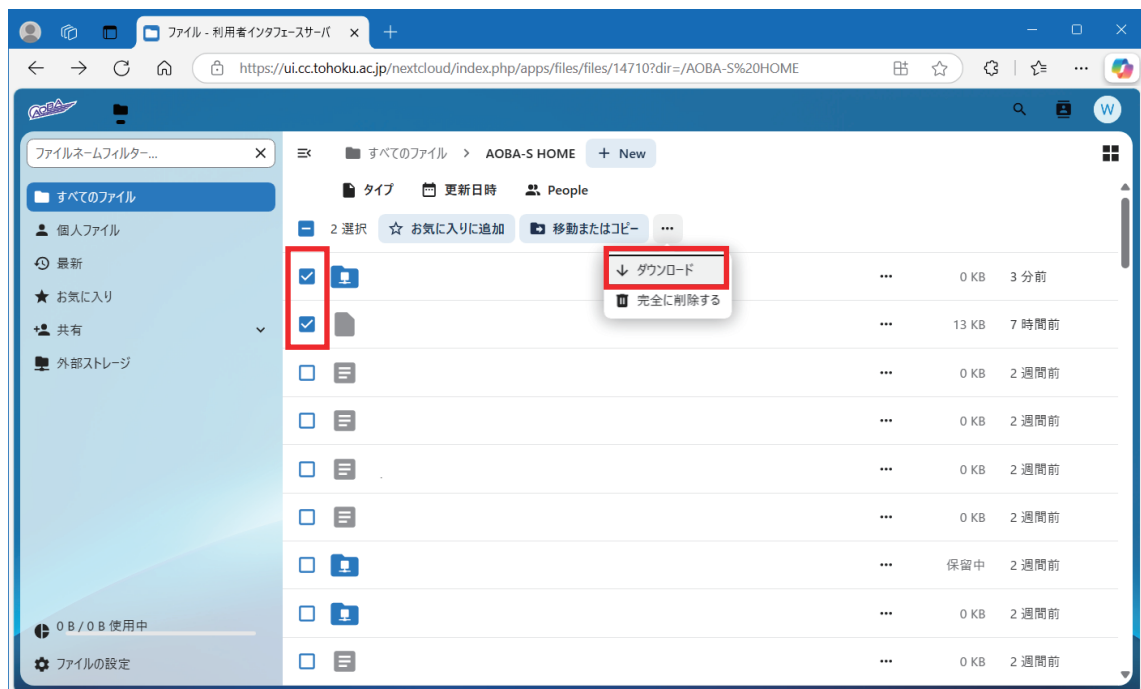
「AOBA-S HOME」をクリックするとログインアカウントの AOBA-S のホームディレクトリ配下が表示されます。



AOBA-S のホームディレクトリ配下



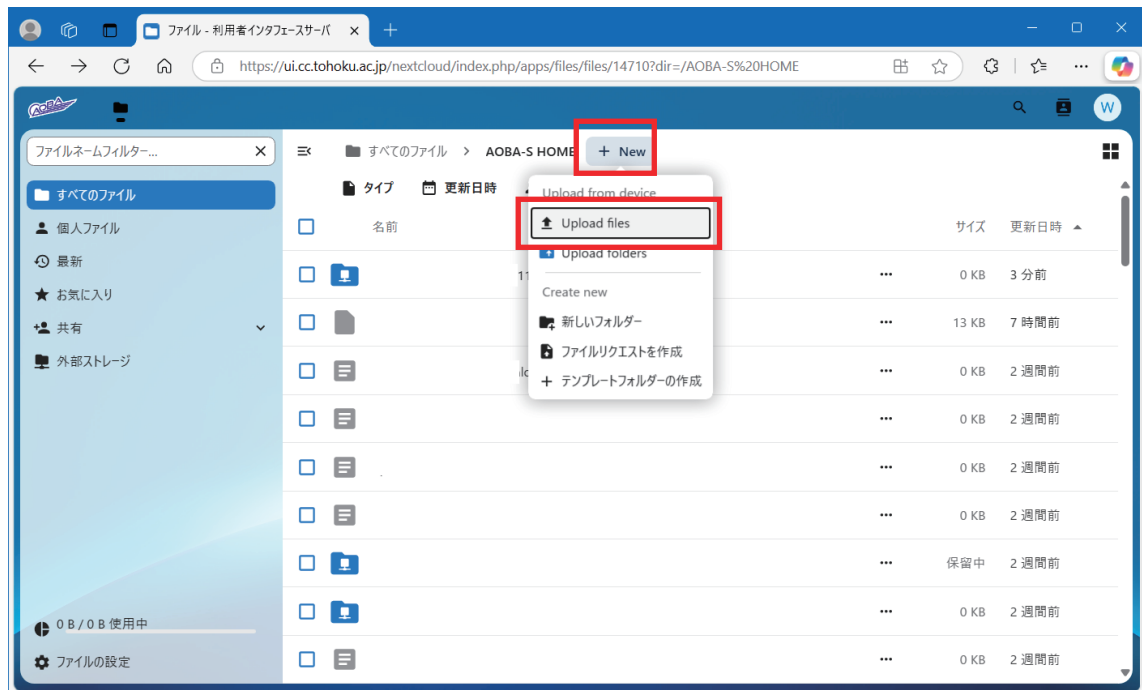
ダウンロードしたいファイルのチェックボックスにチェックを入れ、「ダウンロード」ボタンをクリックします。
ファイルが Windows にダウンロードされます



3.2 アップロード操作

上部の「+New」をクリックし、次に、「Upload files」をクリックします。

ダイアログボックスが開くので、Windows 上でアップロードするファイルを選択するとファイルがアップロードされます。

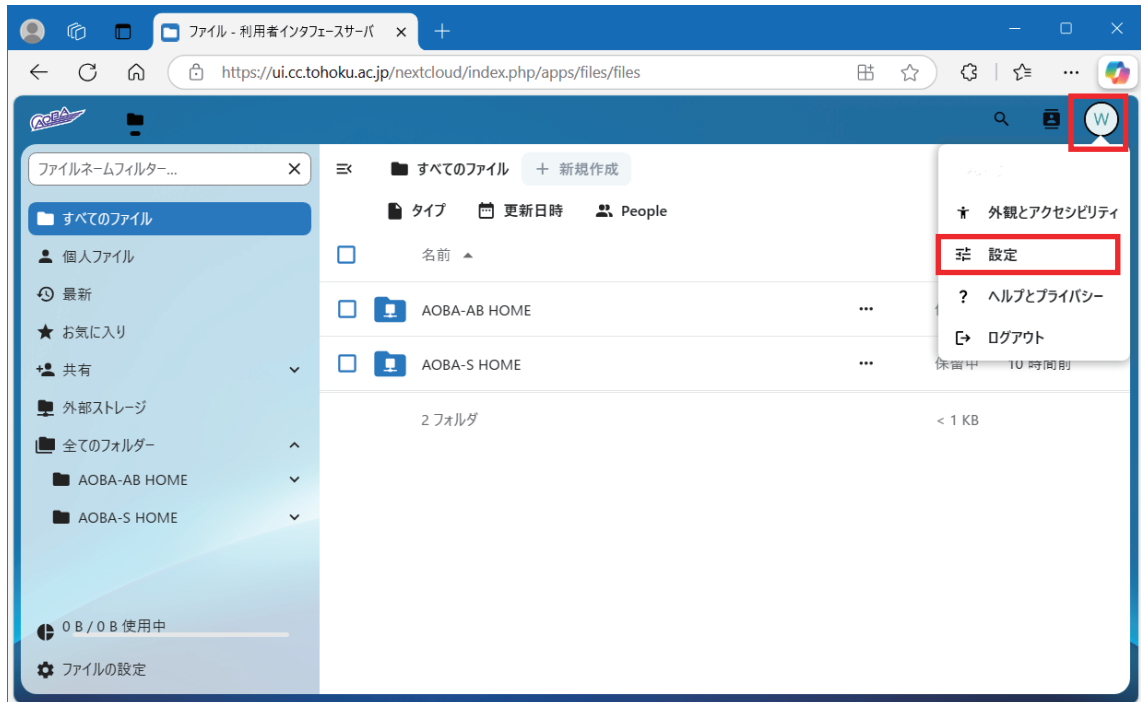


「AOBA-AB HOME」でも「AOBA-S HOME」と同様に操作可能です。

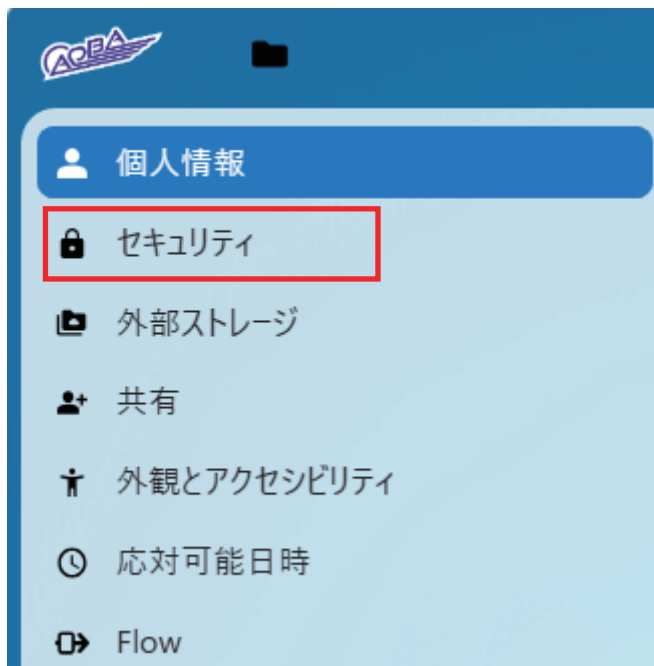
4 バックアップコードによるログイン方法

二要素認証ができなくなった場合に備え、バックアップコードを生成する仕組みを有します。

右上の丸いアイコンをクリックすると、ドロップダウンメニューが表示されるので、その中の「設定」をクリックします。



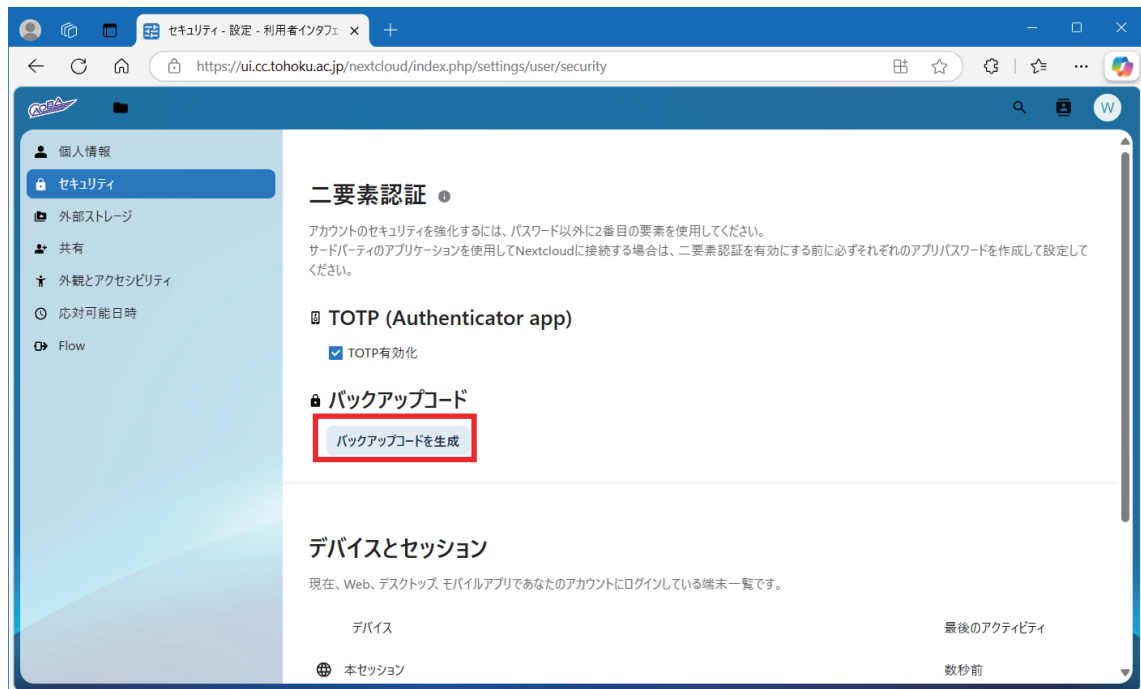
左側に設定メニューが表示されるので、その中から「セキュリティ」をクリックします。



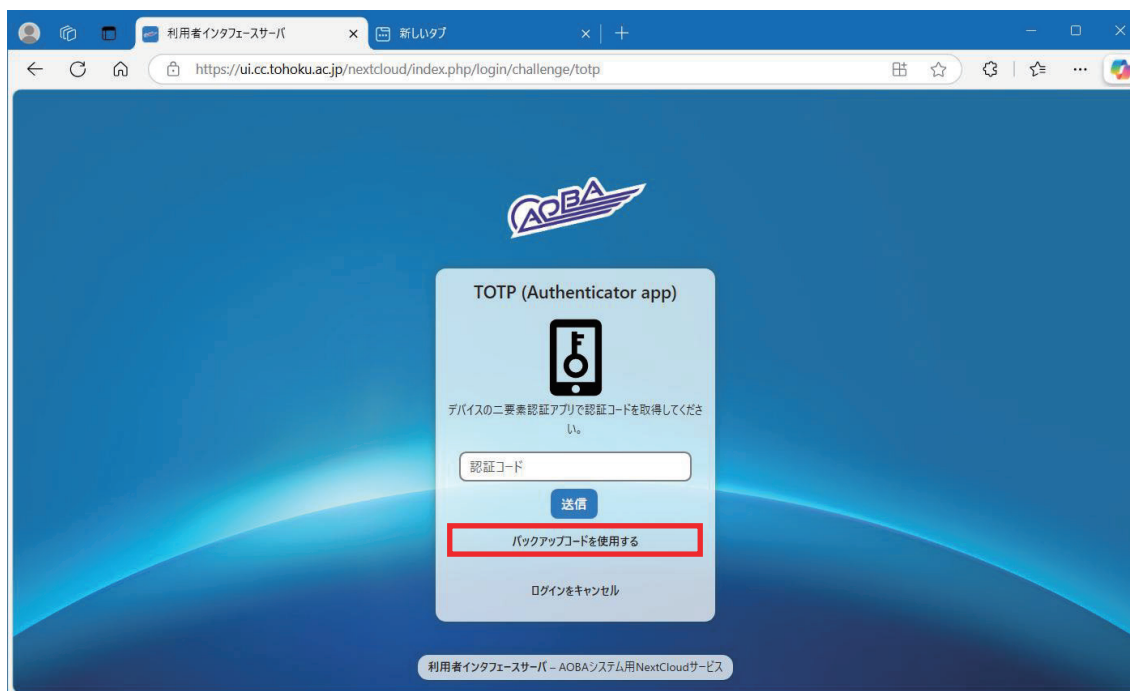
二要素認証の画面になります。

「バックアップコードを生成」をクリックすると、10 個のバックアップコードが表示されます。

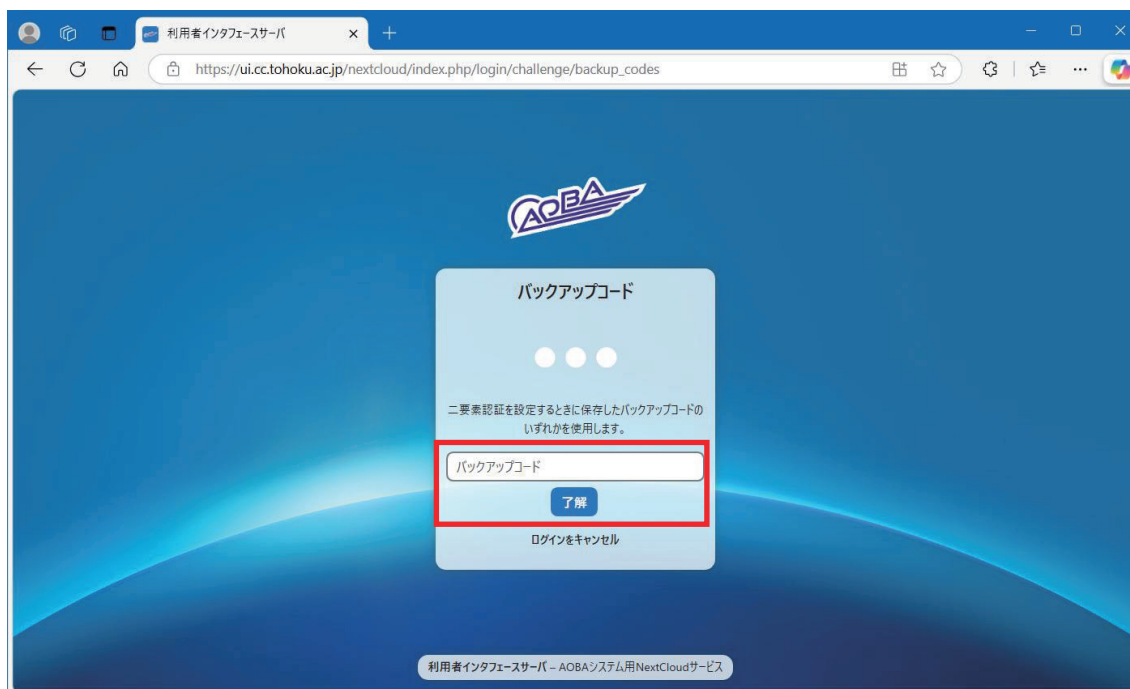
これらのバックアップコードは、二要素認証を行う手段がなかった場合の代替手段として利用できます。一度使用したバックアップコードは無効になります。



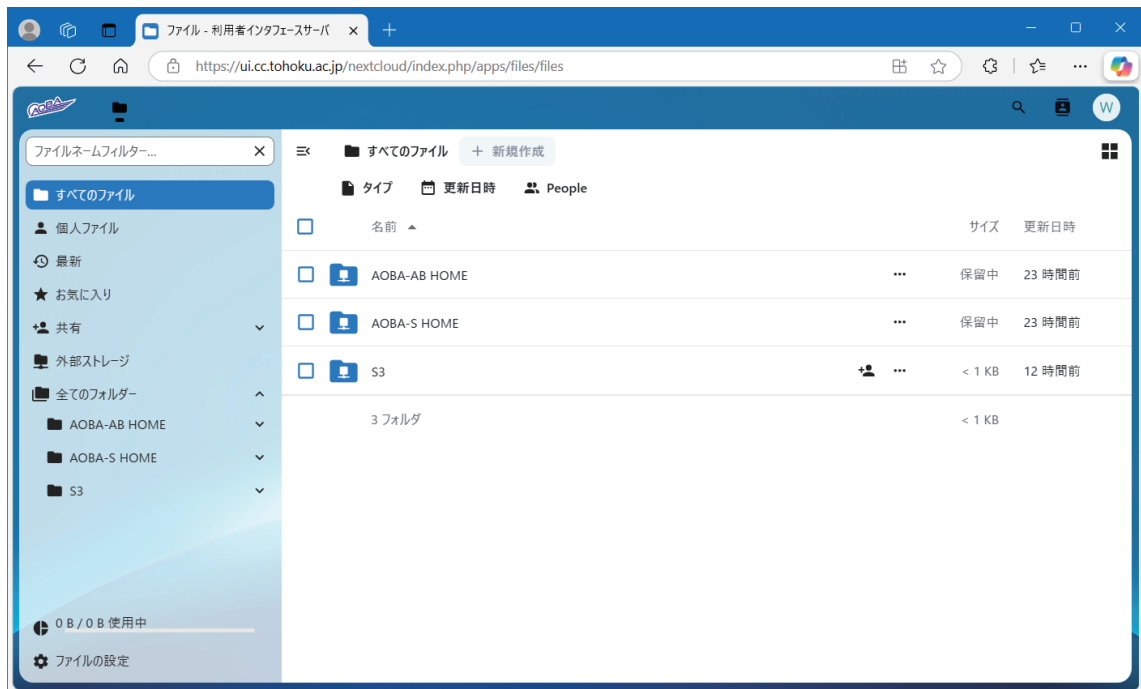
ログイン時の認証コードを入力する画面で、「バックアップコードを使用する」をクリックします。



バックアップコード入力画面が表示されるので、バックアップコードを入力し、「了解」をクリックする。



Nextcloud にログインできたことを確認します。

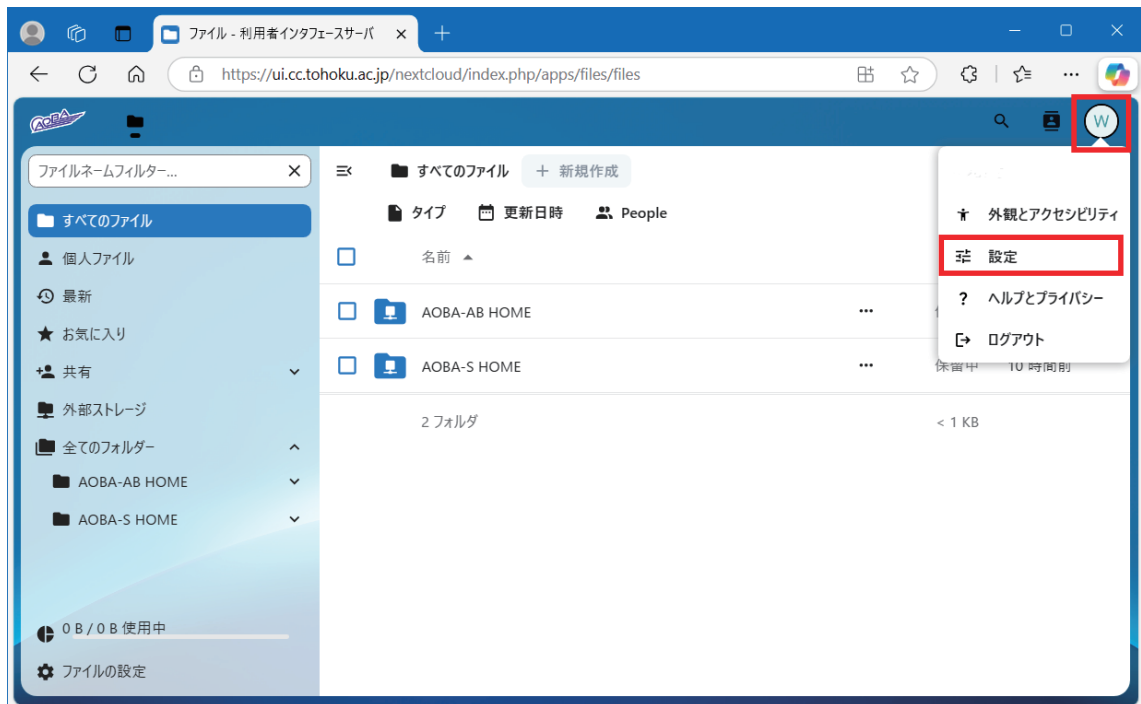


5 S3 サービス領域接続方法

AOBA-S ストレージの S3 サービス用領域を Nextcloud を使って利用する場合の手順を以下に記します。

S3 サービス用領域の利用には別途、利用申請が必要です。

右上の丸いマークを左クリックするとドロップダウンメニューが表示されるので、その中の設定をクリックします。

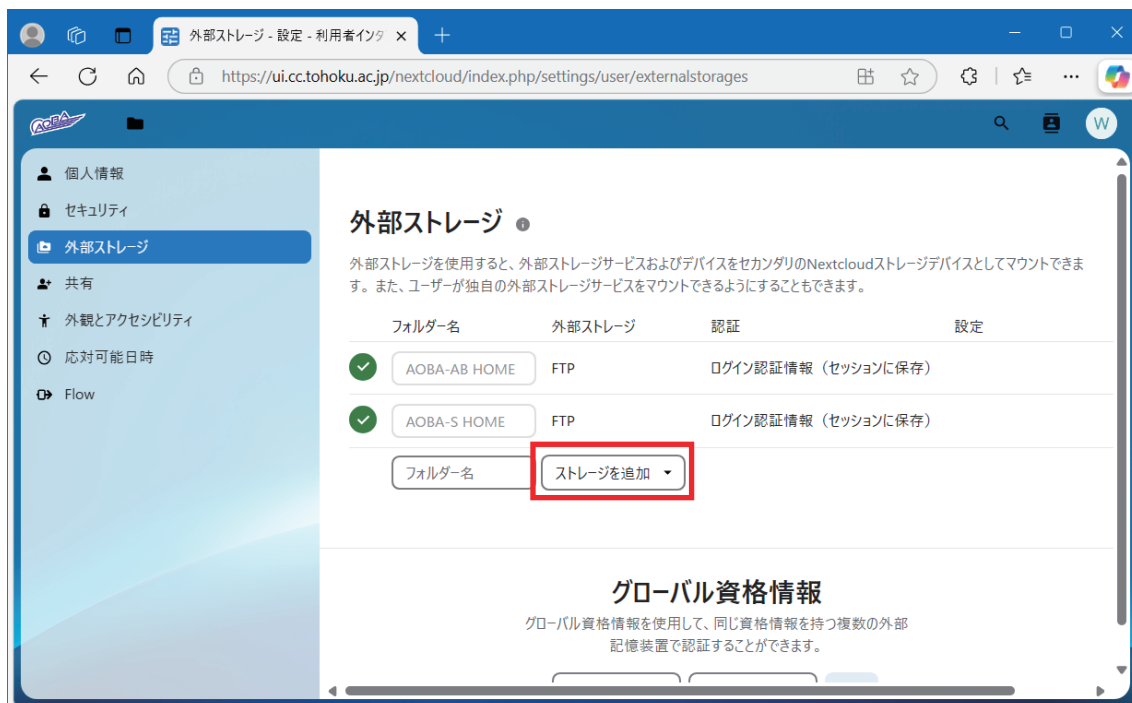


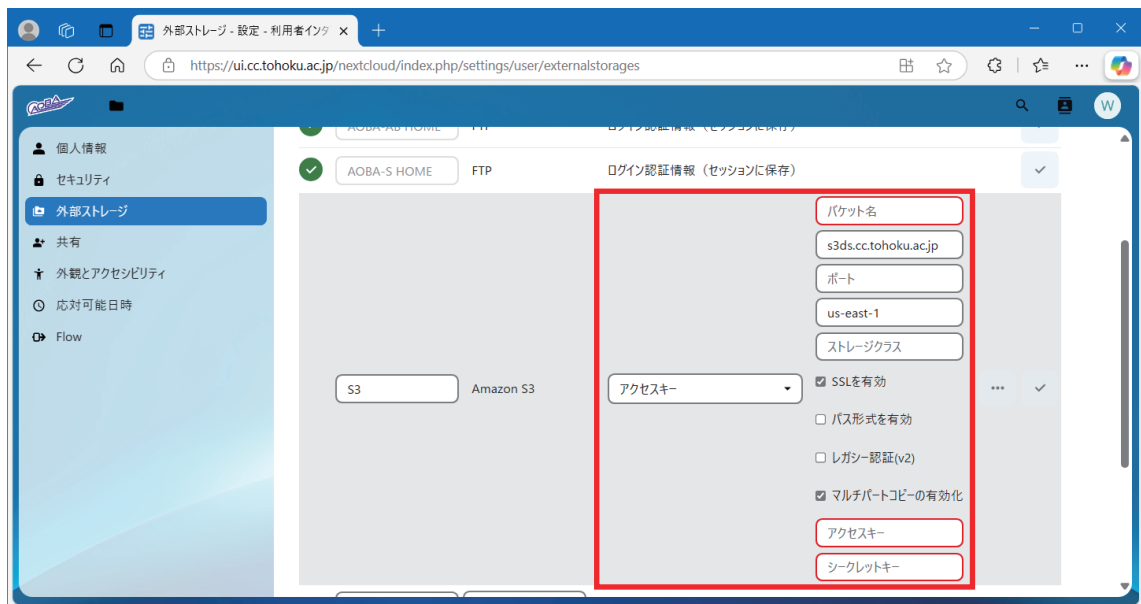
左側に設定メニューが表示されるので、その中から外部ストレージをクリックします。



外部ストレージ設定画面が表示されます。

外部ストレージの項目に「Amazon S3」を設定すると、追加の設定項目が表示されます。





以下の値を設定します。

設定項目	設定値
フォルダー名	任意
外部ストレージ	「Amazon S3」を選択
認証	「アクセスキー」を選択
バケット名	既存のバケット名 ※ 1
ホスト名	s3ds.cc.tohoku.ac.jp
ポート	空白のまま
リージョン	us-east-1
ストレージクラス	空白のまま
SSL を有効	チェック（既定値）
パス形式を有効	チェック
レガシー認証(v2)	空白のまま
マルチパートコピーの有効化	チェック（既定値）
アクセスキー	使用アカウントのアクセスキー
シークレットキー	使用アカウントのシークレットキー

※ 1 バケットは事前に作成しておく必要があります。バケットの作成手順は『S3 サービス利用マニュアル』を参照ください。

右側の詳細設定マークをクリックし、詳細設定が可能です（用途に応じて変更してください）

S3 Amazon S3 アクセスキー ☒ SSLを有効 ... ✓

設定項目	設定値
プレビューを有効に	チェック（既定値）
共有の有効化	空白のまま
変更点を確認	直指定時のみ
Mac NFD エンコード互換	空白のまま
読み取り専用	空白のまま

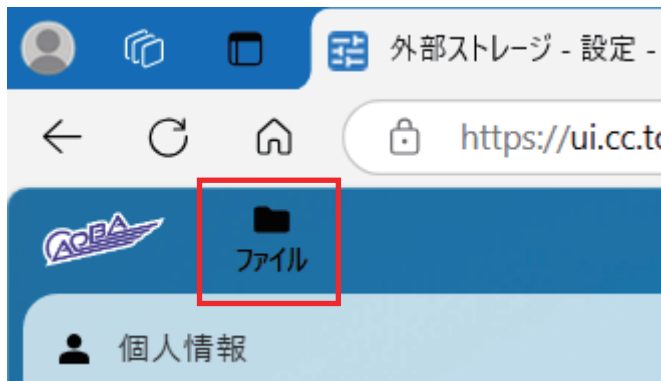
入力後、右側にあるチェックマークの「保存」をクリックします。

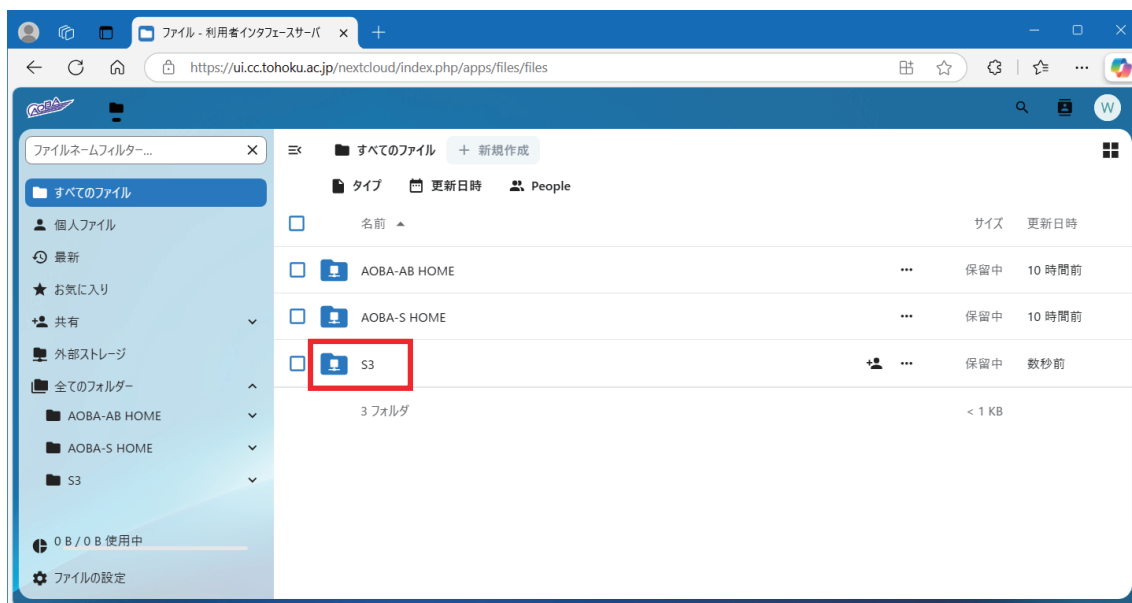
S3 Amazon S3 アクセスキー ☒ SSLを有効 ... ✓

入力値に問題がなければ、左側に緑のチェックマークが表示されます。

✓ S3 Amazon S3 アクセスキー

左上のフォルダマークをクリックし、S3 サービス領域が表示されたことを確認します。





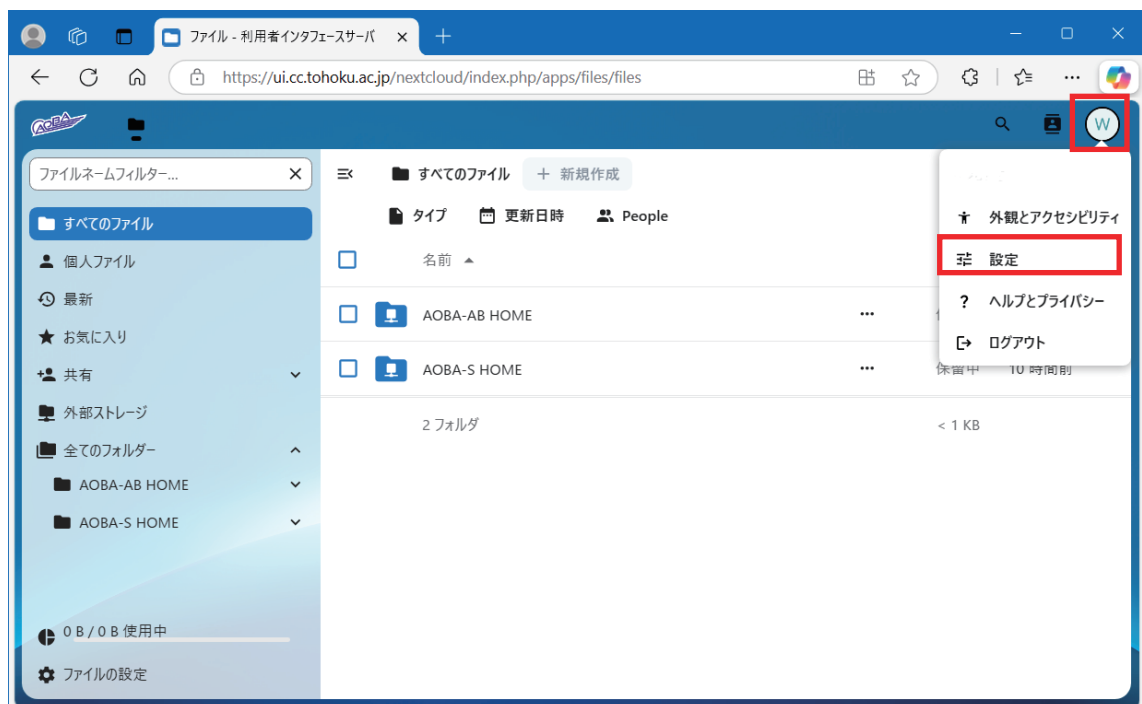
6 ファイル共有（URL リンク共有）設定方法

デフォルトで表示される AOBA-S と AOBA-AB のストレージ上では、ファイル共有ができません。ファイルを共有するには、外部ストレージの追加設定が必要です。

6.1 外部ストレージ追加方法

AOBA-S 外部ストレージを追加する場合

右上の丸いマークを左クリックするとドロップダウンメニューが表示されるので、その中の設定をクリックします。

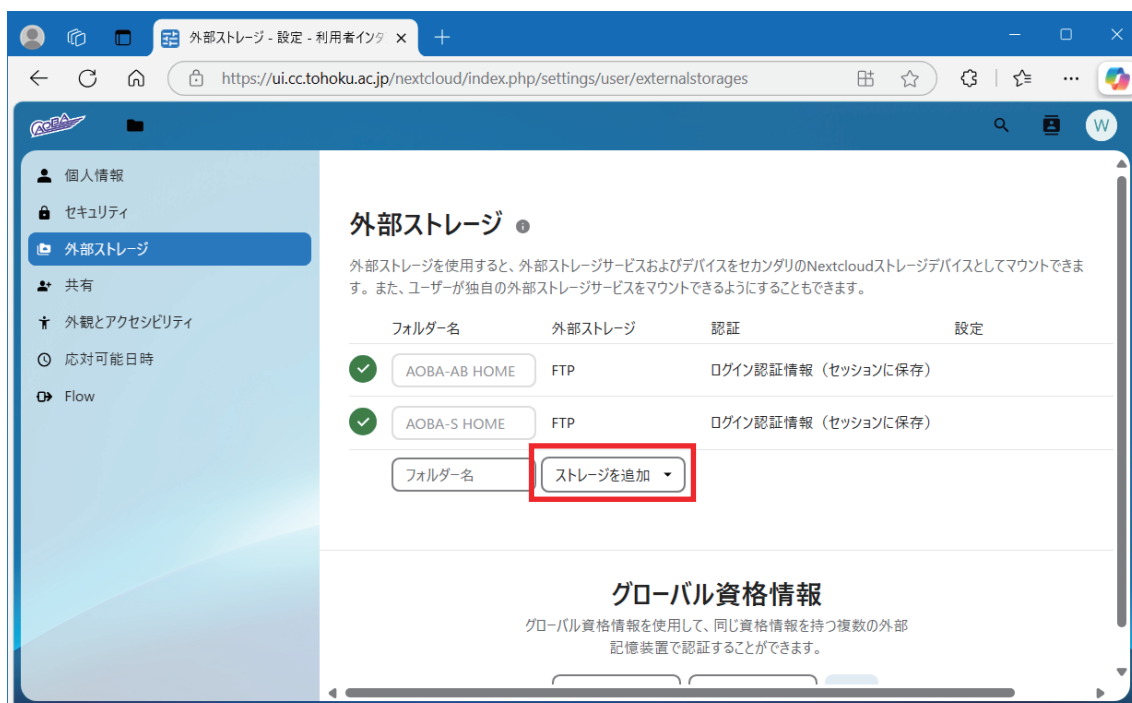


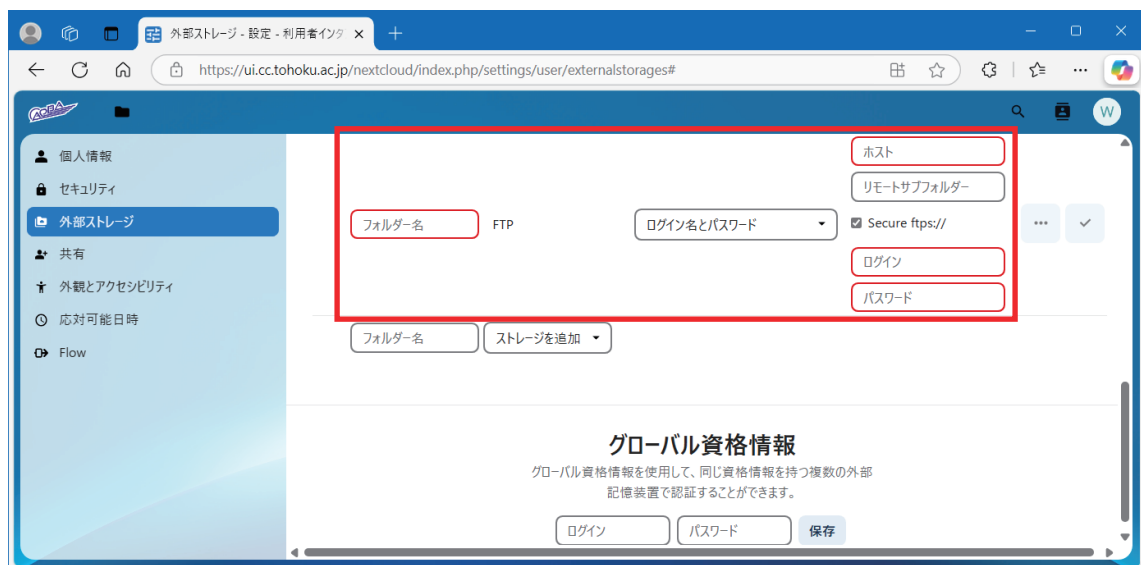
左側に設定メニューが表示されるので、その中から外部ストレージをクリックします。



外部ストレージ設定画面が表示されます。

外部ストレージの項目に「FTP」を設定すると、追加の設定項目が表示されます。





以下の値を設定します。

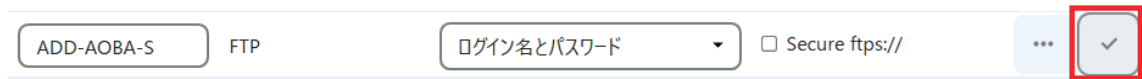
設定項目	設定値
フォルダー名	任意
外部ストレージ	「FTP」を選択
認証	「ログイン名とパスワード」を選択
ホスト名	localhost
リモートサブフォルダー	AOBA-S の場合 : /mnt/lustre/uhome/\$USER AOBA-AB の場合 : /mnt/stfs/uhome/\$USER
Secure ftps://	チェックを外し, 空白
ログイン	利用者 ID
パスワード	利用者 ID のパスワード

右側の詳細設定マークをクリックし, 詳細設定が可能です (用途に応じて変更してください)

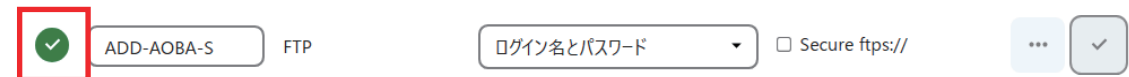
ADD-AOBA-S FTP ログイン名とパスワード ☐ Secure ftps:// ... ☐

設定項目	設定値
プレビューを有効に	チェック (既定値)
共有の有効化	チェック
変更点を確認	直指定時のみ
Mac NFD エンコード互換	空白のまま
読み取り専用	空白のまま

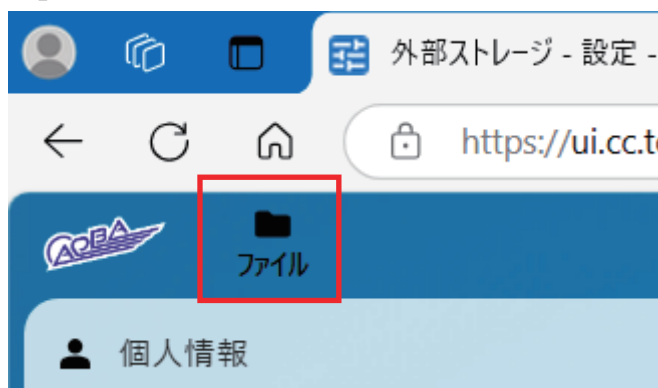
入力後、右側にあるチェックマークの「保存」をクリックします。



入力値に問題がなければ、左側に緑のチェックマークが表示されます。



左上のフォルダマークをクリックし、追加ストレージ領域が表示されていること、「共有オプションを表示」マークが付いていることを確認します。

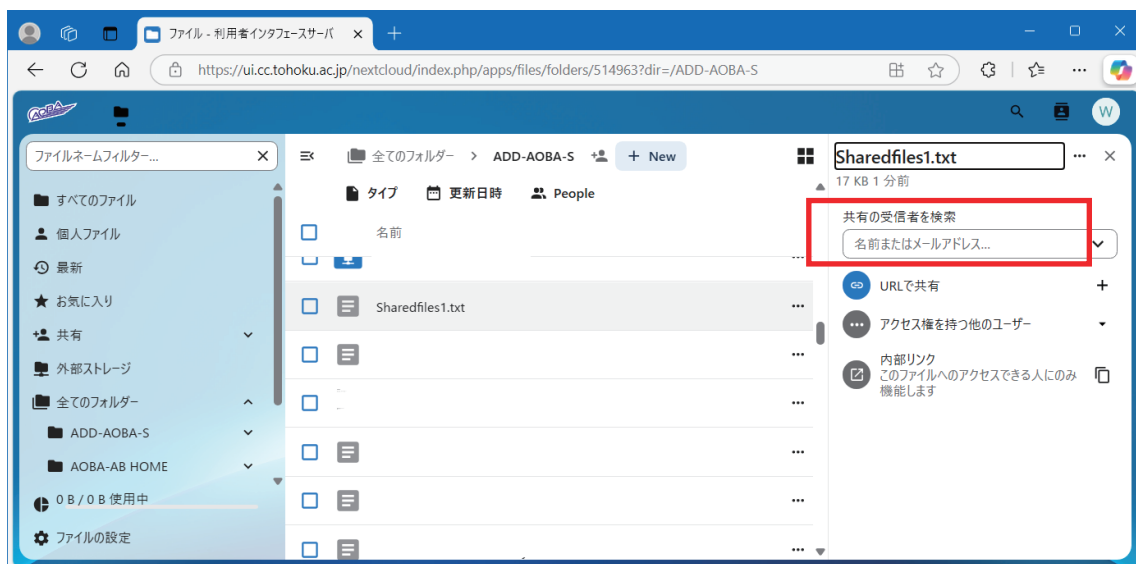


6.2 共有リンク作成方法

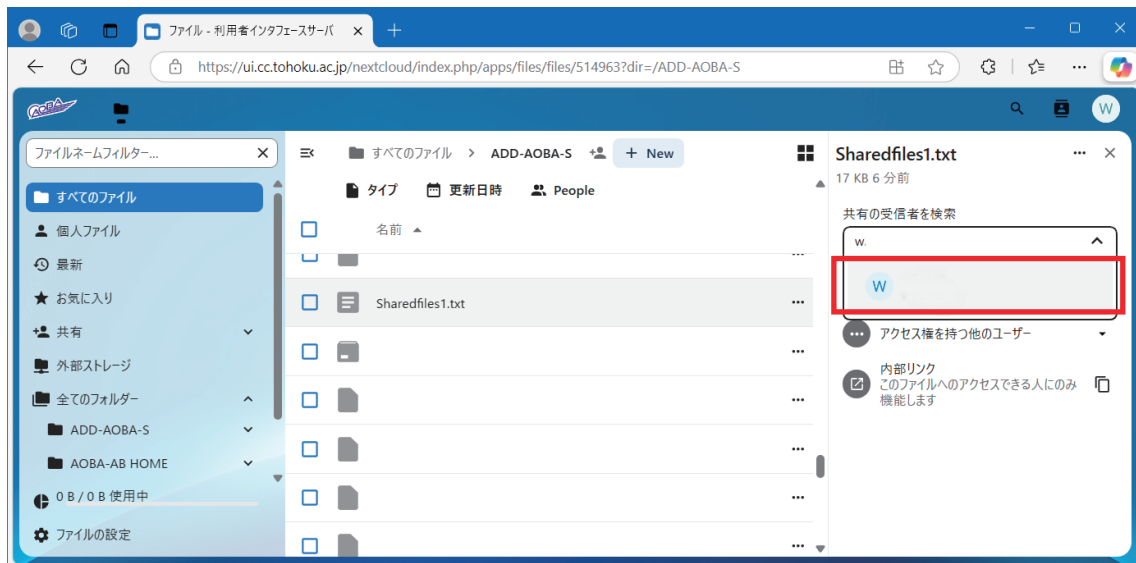
追加したストレージをクリックし、配下の共有したいファイルの「共有オプションを表示」マークをクリックします。



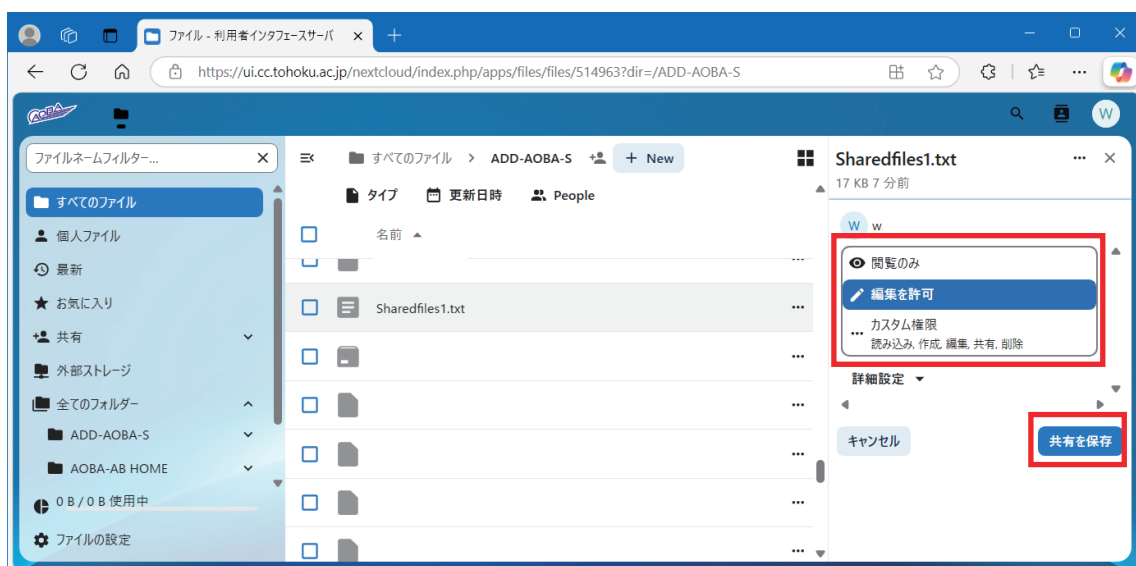
共有オプションのサイドバーが表示されるので、「共有の受信者を検索」で、共有したい利用者 ID を入力します。



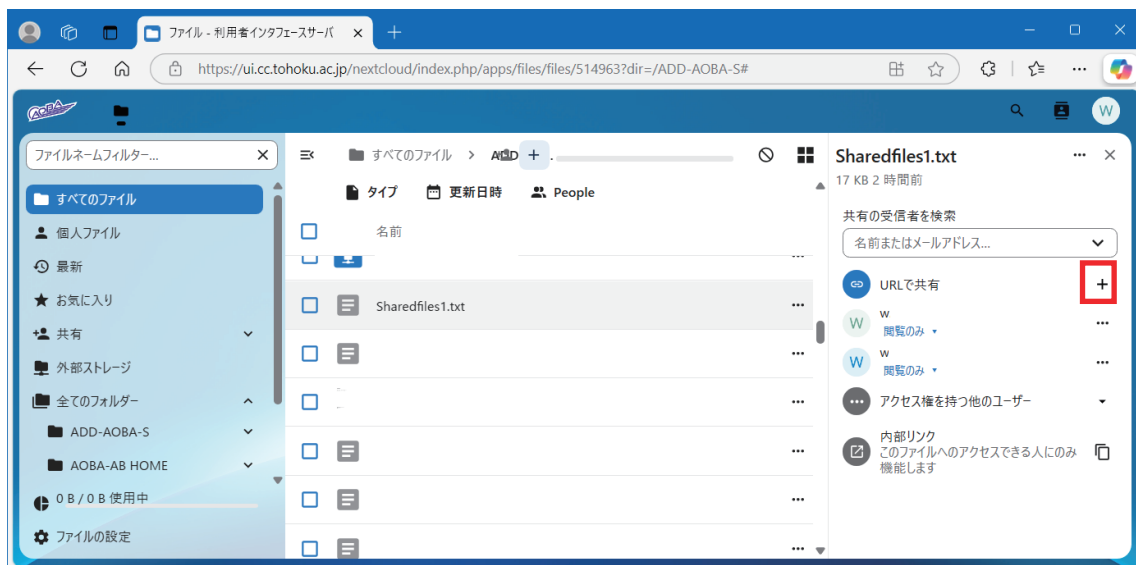
候補が表示されるので、候補をクリックします。



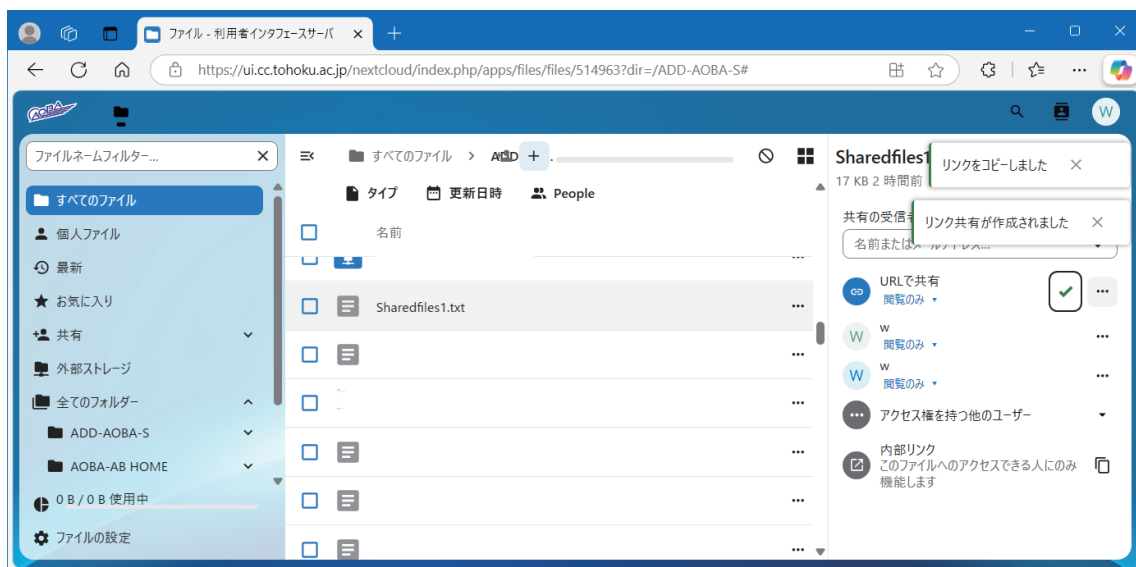
共有方法の項目が表示されるので、必要に応じて設定をし、「共有を保存」をクリックする。



「+」マークの「新しい共有リンクを作成する」をクリックする。



リンク共有が作成され、リンクの URL がクリップボードにコピーされます。
その URL を共有したい相手に渡すと、ファイルを共有できます。

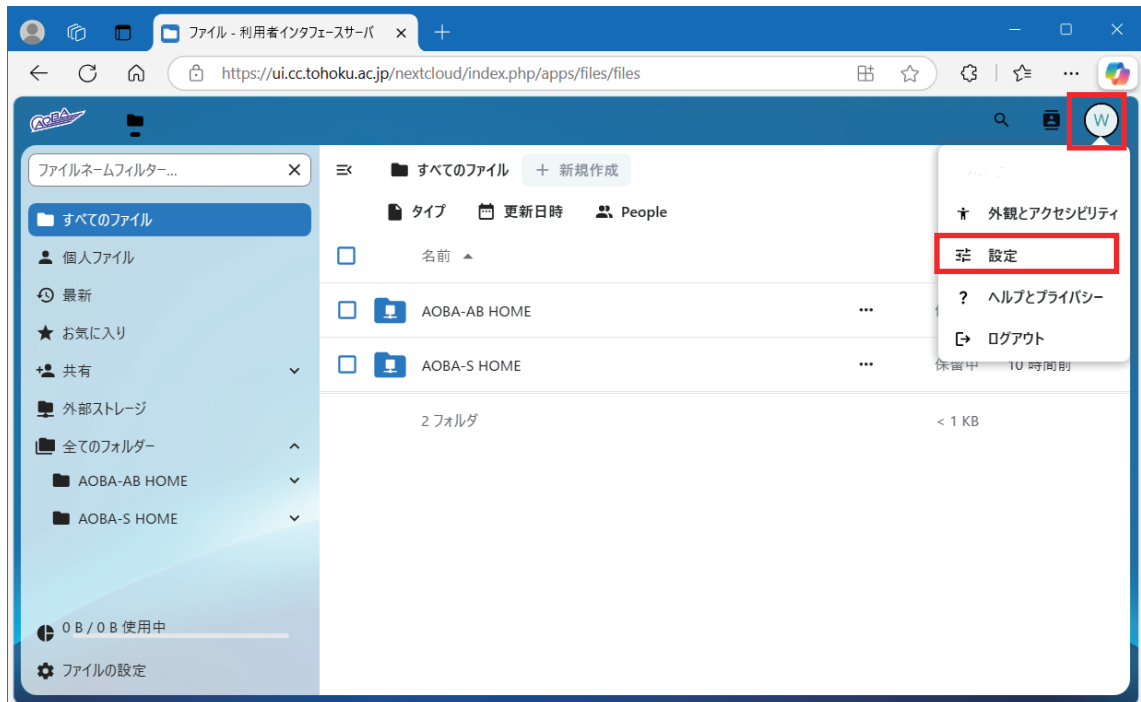


AOBA-S の対応方法を記載しましたが、S3 や追加した AOBA-AB でも同様の設定が可能です。

7 表示言語変更方法

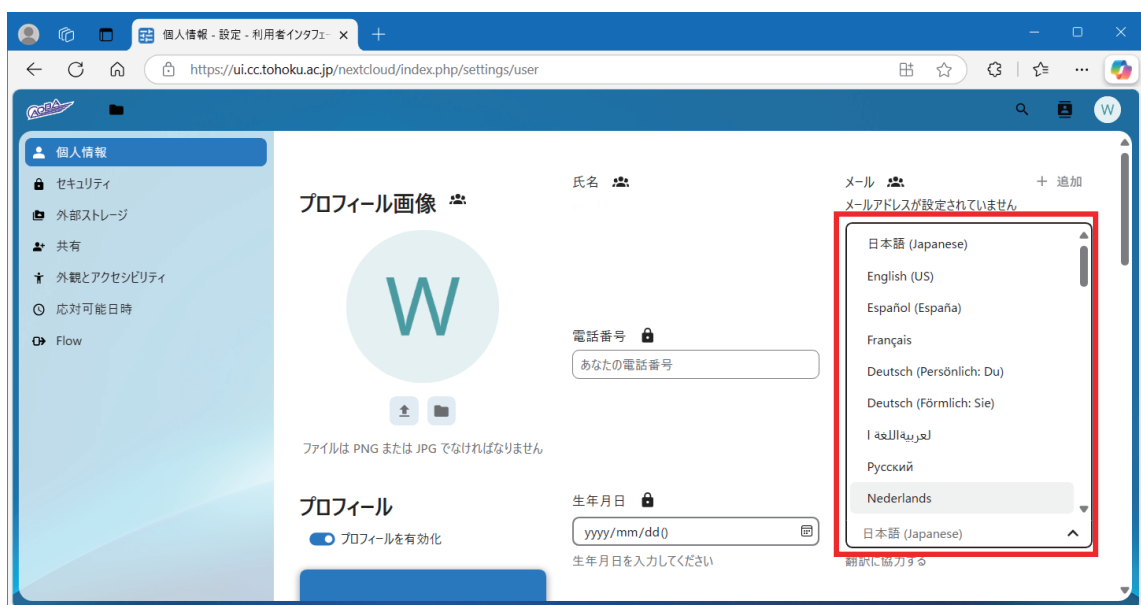
Nextcloud の表示言語は日本語としております。以下の方法で表示言語が変更可能です。

右上の丸いマークを左クリックするとドロップダウンメニューが表示されるので、その中の設定をクリックします。

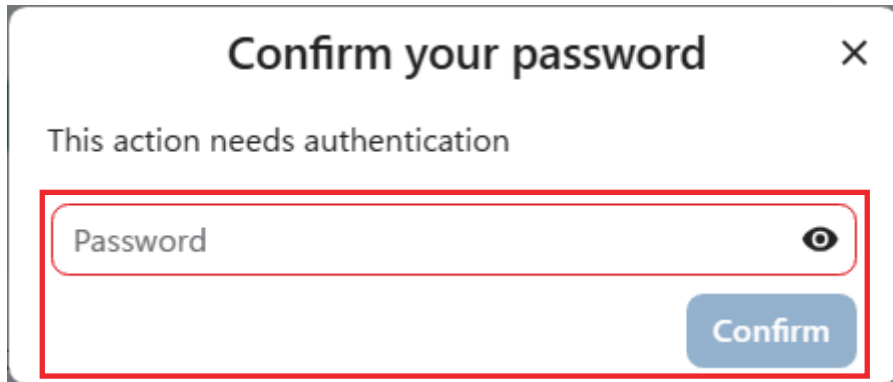


個人情報のページが表示されます。

言語を設定する項目があるので、その項目をクリックし、変更したい言語を選択します。

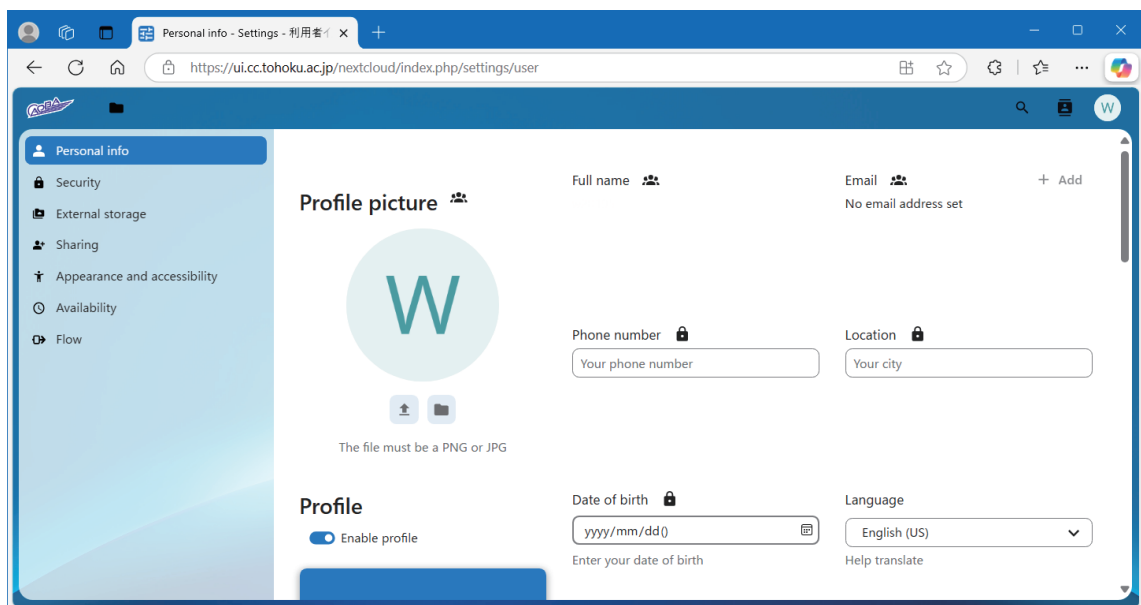


パスワードを求められるので入力します。



A modal dialog box titled "Confirm your password" with a close button (X) in the top right corner. Below the title, it says "This action needs authentication". There is a text input field labeled "Password" with a red border and a toggle icon (an eye) to its right. Below the input field is a blue button labeled "Confirm".

画面の文字が選択した言語に変わったことを確認します。



A screenshot of a web browser showing a user profile settings page. The browser's address bar shows the URL "https://ui.cc.tohoku.ac.jp/nextcloud/index.php/settings/user". The page has a blue header and a sidebar on the left with a menu: "Personal info", "Security", "External storage", "Sharing", "Appearance and accessibility", "Availability", and "Flow". The main content area is titled "Profile picture" and shows a circular profile picture with a large "W". Below it, there is a note: "The file must be a PNG or JPG". To the right of the profile picture, there are fields for "Full name", "Email" (with a note "No email address set"), "Phone number", "Location", "Date of birth", and "Language" (set to "English (US)"). There is also a toggle switch for "Enable profile" under the "Profile" section.

8 補足事項

画面左下に表示される値は、AOBA-S システムのユーザホーム領域、および AOBA-A/B システムのユーザホーム領域の使用量の表示ではありません。一律 0Byte と表示するよう設定しております。

